

公益財団法人東京観光財団理事長 殿

所在地 東京都あきる野市伊奈15000
事業者名 株式会社 コテージ
代表者名 代表取締役 春川 溪子
電話番号 042-123-4567



アドバイザーを活用した観光事業者支援事業補助金 事業実績報告書

〇〇年 △月 □□日付 4 公東観産産 第◇◇◇ 号をもって交付決定の通知があった補助事業が完了したので、下記のとおり報告いたします。

記

- 1 最終支払完了日 2022年 11月 30日
- 2 補助事業実施内容及び成果 …… (付表 1)
- 3 支払経費一覧表 …… (付表 2)
- 4 提出書類

・ 下記書類の写し

見積書、契約書（注文書／注文請書）、納品書、請求書
振込控、当座勘定照合表または普通預金通帳、施工前中後写真、
購入製品のカタログ・保証書・シリアルNo.確認資料 等

補助事業実施内容等

(1) 事業実施内容（補助事業完了まで）

宿泊コテージから施設内の各体験施設（大浴場、サウナ、工芸体験施設、溪流釣り体験施設等）までの移動をモビリティーカーの自動走行対応にするため、該当ルートにマグネットを埋設し、モビリティーカーを2台購入した。

(2) 事業の成果

- ・宿泊される高齢者やお子様連れの方が移動を躊躇されることが少なくなり、大浴場の利用率が30%ほど増加。
- ・雨の日のレジャーとして、工芸体験施設の利用も10%ほど増加。
- ・施設全体としての収益も増加が見込める予定。

数値などを用いて具体的にご記入ください

(3) 事業の今後の展開（補助事業完了後）

- ・モビリティーカー導入後の施設PRにまだ伸びしろがあると考えているため、HPやSNSを活用した宣伝活動に注力したい。
- ・季節ごとのイベントなどでモビリティーカーを活用した案を打ち出すことで、より一層の集客に繋げたい。

様式第 6 号（付表 2）支払経費明細表 単位：円

経費区分	経費内容	契約 （予定）先	リース・ レンタル （有）	単価	数量	補助事業に要する 経費（税込） 注1	補助対象経費 （税抜） 注2	補助金予定額 （千円未満切捨） 注3
DX化促進費	システム構築・開発費、ソフトウエア導入費、クラウド利用費等				小計	0	0	0
						0	0	
						0	0	
						0	0	
機械設備導入費	機械装置・備品購入費、リース・レンタル経費				小計	2,200,000	2,000,000	1,500,000
	モビリティカー購入	株式会社 ○○○		1,000,000	2	2,200,000	2,000,000	
						0	0	
新サービス・商品開発費	外注・委託費、建物施設・改装工事費				小計	1,320,000	1,200,000	500,000
	敷設工事費	△△株式会社		1,200,000	1	1,320,000	1,200,000	
						0		
人材育成費	アドバイザー（専門家）謝金・旅費、教材費、会場費・通信費				小計	0		
						0		
						0		
						0		
広告宣伝費	ホームページ作成・改修費、広告掲載に関する経費、展示会・イベント費用、ノベルティ制作費				小計	0	0	0
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
コンサルタント経費	経営診断経費、事業計画策定経費、指導料（相談・助言）等				小計	0	0	0
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
合計								2,000,000

※単価 1 百万円以上のものは2社以上の見積書を添付すること。

- 注 1：「補助事業に要する経費」には、補助事業を遂行するために必要な経費を記入してください。
- 注 2：「補助対象経費」には「補助事業に要する経費」から消費税、振込手数料、送料等の間接経費を除いたものを記入してください。
- 注 3：「補助金予定額」とは、「補助対象経費」のうち、補助金の予定額であり、補助対象経費に補助率の3/4を乗じた金額（千円未満切捨）で、かつ補助限度額(200万円)以内となります。
- 注 4：アドバイザー（専門家）謝金の単価は「アドバイザーを活用した観光事業者支援事業補助金」募集要領の別紙 1（P10）の金額を上限とする。
- 注 5：コンサルタント経費の補助金予定額は100万円（補助対象経費は150万円）を上限とする。

本来ここは、補助率3/4を乗じた750,000円ですが、補助金予定額の上限200万円に合わせるため、500,000円にしています。

合計が上限200万円を超える場合は、各経費項目の小計を調整ください。